

チーム医療論

1 単位 (必修) 3 年

Introduction to interdisciplinary team care

近藤 和也・教授 / 保健学科 看護学専攻 成人・高齢者看護学講座, 雄西 智恵美・教授 / 保健学科 看護学専攻 成人・高齢者看護学講座

關戸 啓子・教授 / 保健学科 看護学専攻 基礎看護学講座, 谷岡 哲也・教授 / 保健学科 看護学専攻 基礎看護学講座, 西田 敏信・准教授 / 保健学科 検査技術科学専攻 機能系検査学講座

森 恵子・准教授 / 保健学科 看護学専攻 成人・高齢者看護学講座

【授業目的】他の専門職種への理解を深める。職種間のコミュニケーションの重要性を理解する。自らの職種の役割、責任を検討できる。

【授業概要】保健、医療、福祉を含めた統合的ケアサービスを提供するために、患者や障害を抱える人の問題に対してどのようにチームアプローチする必要があるかを検討するための基礎的知識を教授する。

【キーワード】チームアプローチ, 学際的連携

【先行科目】『人間関係論』(1.0), 『看護学概論』(1.0)

【関連科目】[関連科目]

【履修上の注意】全ての分野に共通する内容であるが授業回数は少ないので自己学習をすること。

【到達目標】

1. 他の専門職種への理解を深める。
2. 専門職間のコミュニケーションの重要性を理解する

【授業計画】

1. オリエンテーション / チーム医療の歴史
2. チーム医療の4つの要素
3. チーム医療の実際 / リスクマネジメント
4. チーム医療を支える職種とチーム医療の発展
5. チームケア実践のための各専門職の能力
6. チーム医療からチームケア / そのアウトカム
7. チーム医療における患者・医療者関係
8. チーム医療の実際 / 緩和ケア
9. チーム医療の実際 / 栄養サポートチーム
10. チーム医療の実際 / 救急医療チーム
11. チーム医療の実際 / がん看護とチーム医療
12. チーム医療の実際 / 臨床検査と他職種の連携
13. チーム医療の実際 / 手術室でのチーム医療
14. チーム医療の実際 / 患者中心のチーム医療
15. 試験

【成績評価】定期テストを行う

【教科書】[教科書]

【参考書】[参考資料]

【授業コンテンツ】<http://cms.db.tokushima-u.ac.jp/cgi-bin/toURL?EID=217784>

【連絡先】

⇒ 近藤 (9238, 088-633-7143, kondo@clin.med.tokushima-u.ac.jp) MAIL

⇒ 雄西 (088-633-9026, conishi@medsci.tokushima-u.ac.jp) MAIL (オフィスアワー: 木曜日, 17:00~)

⇒ 關戸 (088-633-9035, sekido@medsci.tokushima-u.ac.jp) MAIL (オフィスアワー: 毎週水曜日, 金曜日18:00~ 19:00)

⇒ 谷岡 (088-633-9021, tanioka@medsci.tokushima-u.ac.jp) MAIL

⇒ 西田 (088-633-9060, nishida@medsci.tokushima-u.ac.jp) MAIL

⇒ 森 (0886337613, keimori@medsci.tokushima-u.ac.jp) MAIL

Introduction to interdisciplinary team care

1 unit (compulsory) 3rd-year

Kazuya Kondo · PROFESSOR / ADULT AND GERONTOLOGICAL NURSING, MAJOR IN NURSING, SCHOOL OF HEALTH SCIENCES, Chiemi Onishi · PROFESSOR / ADULT AND GERONTOLOGICAL NURSING, MAJOR IN NURSING, SCHOOL OF HEALTH SCIENCES

Keiko Sekido · PROFESSOR / FUNDAMENTAL NURSING, MAJOR IN NURSING, SCHOOL OF HEALTH SCIENCES, Tetsuya Tanioka · PROFESSOR / FUNDAMENTAL NURSING, MAJOR IN NURSING, SCHOOL OF HEALTH SCIENCES

Toshinobu Nishida · ASSOCIATE PROFESSOR / FUNCTIONAL LABORATORY SCIENCE, MAJOR IN LABORATORY SCIENCE, SCHOOL OF HEALTH SCIENCES, Keiko Mori · ASSOCIATE PROFESSOR / ADULT AND GERONTOLOGICAL NURSING, MAJOR IN NURSING, SCHOOL OF HEALTH SCIENCES

Target) 他の専門職種への理解を深める。職種間のコミュニケーションの重要性を理解する。自らの職種の役割、責任を検討できる。

Outline) 保健、医療、福祉を含めた統合的ケアサービスを提供するために、患者や障害を抱える人の問題に対してどのようにチームアプローチする必要があるかを検討するための基礎的知識を教授する。

Keyword) チームアプローチ, 学際的連携

Fundamental Lecture) “Human Relations”(1.0), “Introduction to Nursing”(1.0)

Relational Lecture) [関連科目]

Notice) 全ての分野に共通する内容であるが授業回数は少ないので自己学習をすること。

Goal)

1. 他の専門職種への理解を深める。
2. 専門職間のコミュニケーションの重要性を理解する

Schedule)

1. オリエンテーション / チーム医療の歴史
2. チーム医療の4つの要素
3. チーム医療の実際 / リスクマネジメント
4. チーム医療を支える職種とチーム医療の発展
5. チームケア実践のための各専門職の能力
6. チーム医療からチームケア / そのアウトカム
7. チーム医療における患者・医療者関係
8. チーム医療の実際 / 緩和ケア
9. チーム医療の実際 / 栄養サポートチーム
10. チーム医療の実際 / 救急医療チーム
11. チーム医療の実際 / がん看護とチーム医療
12. チーム医療の実際 / 臨床検査と他職種の連携
13. チーム医療の実際 / 手術室でのチーム医療
14. チーム医療の実際 / 患者中心のチーム医療
15. 試験

Evaluation Criteria) 定期テストを行う

Textbook) [教科書]

Reference) [参考資料]

Contents) <http://cms.db.tokushima-u.ac.jp/cgi-bin/toURL?EID=217784>

Contact)

- ⇒ Kondo (9238, +81-88-633-7143, kondo@clin.med.tokushima-u.ac.jp) MAIL
- ⇒ Onishi (+81-88-633-9026, conishi@medsci.tokushima-u.ac.jp) MAIL (Office Hour: Thursday, 17:00~)
- ⇒ Sekido (+81-88-633-9035, sekido@medsci.tokushima-u.ac.jp) MAIL (Office Hour: 毎週水曜日, 金曜日18:00~ 19:00)
- ⇒ Tanioka (+81-88-633-9021, tanioka@medsci.tokushima-u.ac.jp) MAIL
- ⇒ Nishida (+81-88-633-9060, nishida@medsci.tokushima-u.ac.jp) MAIL
- ⇒ Mori (+81-886337613, keimori@medsci.tokushima-u.ac.jp) MAIL